

(資料)

- 資料 1 町田市新たな学校づくり基本計画検討会設置要領
- 資料 2 鶴川東地区 新たな学校づくり基本計画検討会委員名簿
- 資料 3 鶴川東地区新たな学校づくり基本計画検討会 開催経過
- 資料 4 学校施設の利用に関するアンケート（概要）
- 資料 5 町田市「学校づくり意見募集」調査報告書（鶴川東地区）（概要）
- 資料 6 鶴川東地区 路線バス状況調査の結果
- 資料 7 仮設計画想定工程表
- 資料 8 学校施設配置に関するワークショップまとめ
- 資料 9 統合新設校の学校名選定基準について
- 資料 10 新たな学校名（案）に関する意見募集結果（概要）
- 資料 11 統合対象校の物品のまとめ

町田市新たな学校づくり基本計画検討会設置要領

（趣旨）

第1 この要領は、町田市新たな学校づくり推進計画（以下「推進計画」という。）に基づく新たな学校づくりを推進するにあたり、新たな学校づくり基本計画（以下「基本計画」という。）を策定するために必要な事項を検討する新たな学校づくり基本計画検討会（以下「検討会」という。）の設置及び運営に関して必要な事項を定めるものとする。

（設置）

第2 検討会は、推進計画の期間内に新たな学校づくりに着手する学校ごとに設置する。

2 検討会の設置期間は、設置の日から検討結果を町田市教育委員会（以下「教育委員会」という。）に報告する日までとする。

（検討事項）

第3 検討会は、新たな学校づくりに関する次に掲げる事項のうち必要な事項について検討し、その結果を、教育委員会に報告する。

（1）統合新設校の統合準備に関すること

（2）新たな学校づくりにおける学校の施設、設備の整備等に関すること

（3）前各号に掲げるもののほか、新たな学校づくりに必要な事項に関すること

2 検討会は、前項の規定による検討を行うため必要な範囲において、広報、調査、意見の募集その他の活動を行うものとする。

（組織）

第4 検討会の委員（以下「委員」という。）は、推進計画の期間内に新たな学校づくりに着手する学校ごとに次に掲げるものをもって充て、教育委員会が委嘱する。

（1）新たな学校づくり対象校の学校運営協力者の代表 各校2名以内

（2）新たな学校づくり対象校の保護者の代表 各校3名以内

（3）新たな通学区域内の地域の代表 2名以内

（4）新たな学校づくり対象校の教職員の代表者 各校2名以内

（5）前各号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認める者

（任期）

第5 委員の任期は、委嘱をした日から検討会の検討結果を報告する日までとする。

（会長及び副会長）

第6 検討会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、第4の（4）に規定する者の中から、各1名定める。

3 会長は、検討会を代表し、会務を総理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第7 検討会の会議（以下「会議」という。）は、必要に応じて会長が招集する。ただし、会長が選任される前に招集する会議は、教育委員会が招集する。

2 会議は、委員の過半数の出席により開催する。

3 会長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者を出席させることができる。

(守秘義務)

第8 委員は、職務上知ることができた秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、同様とする。

(意見の聴取等)

第9 検討会は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求めて意見を聴取し、又は資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第10 検討会の庶務は、教育委員会学校教育部新たな学校づくり推進課において処理する。

(その他)

第11 この要領に定めるもののほか、検討会に関し必要な事項は、会長が検討会に諮り、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数の場合は、会長の決するところによる。

附則

この要領は、2021年12月10日から施行する。

附則

この要領は、2022年4月1日から施行する。

鶴川東地区 新たな学校づくり基本計画検討会委員名簿

選出区分	学校名・役職等	氏名（敬称略）	期間※
統合対象校 の児童 又は生徒の 保護者の代 表	鶴川第二小学校	金澤 理梨子	2022年1月28日～2022 年6月28日
	鶴川第二小学校	早稲田 梨江子	
	鶴川第二小学校	磯田 朝美	2022年1月28日～2022 年6月28日
	鶴川第二小学校	中村 篤子	2022年6月29日～
	鶴川第二小学校	柳町 美和	2022年6月29日～
	鶴川第三小学校	田中 貴子	
	鶴川第三小学校	成海 智子	
統合対象校 の 学校協力者 の代表	鶴川第二小学校 学校運営協議会	大川原 久	
	鶴川第二小学校 学校運営協議会	吉川 和男	
	鶴川第三小学校 学校運営協議会	大塚 勉	
	鶴川第三小学校 学校運営協議会	廣田 千秋	
地域代表 （新学区内 で2名以 内）	鶴川地区町内会・自治会連合会	陶山 慎治	
	鶴川地区町内会・自治会連合会	市川 佳孝	
統合対象校 の教員の代 表	鶴川第二小学校 校長	鈴木 明子	
	鶴川第二小学校 副校長	内野 洋輔	
	鶴川第三小学校 校長	鯨坂 映子	
	鶴川第三小学校 副校長	井上 正義	

※就任期間がないものについては、2022年1月28日～設置要領第5に定める期間まで
終期の記載がないものについては、設置要領第5に定める期間まで

鶴川東地区新たな学校づくり基本計画検討会 開催経過

開催回	開催日時	会場	検討・確認内容
第1回	2022年 1月28日	鶴川第三小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな学校づくりに関する基本情報の共有 ・鶴川東地区の新たな学校の概要 ・検討会の検討事項及びスケジュール ・新たな学校づくりの意見募集内容
第2回	2022年 3月29日	鶴川第三小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路の安全対策① ・通学の負担軽減① ・新たな学校の運用体制 ・新たな学校施設（施設配置）
第3回	2022年 4月27日	鶴川第三小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・意見募集結果の確認 ・新たな学校名（案）意見募集内容 ・育てたい子ども像
第4回	2022年 5月25日	鶴川第二小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路の安全対策② ・通学負担の軽減② ・歴史の継承① ・新たな学校施設（施設配置）
第5回	2022年 6月29日	鶴川第三小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路の安全対策③ ・通学の負担軽減③ ・歴史の継承② ・新たな学校の校歌・校章
第6回	2022年 7月20日	鶴川第二小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・通学の負担軽減④（学区外通学） ・学校跡地等の活用（企画政策課） ・新たな学校施設（地域開放・屋外環境） ・新たな学校名（案）①
第7回	2022年 8月24日	鶴川第三小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・通学の負担軽減⑤（学区外通学） ・学校統合に伴う避難施設（防災課） ・新たな学校施設（避難施設機能） ・新たな学校名（案）②
第8回	2022年 9月28日	鶴川第二小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・基本計画検討会報告書（案） ・通学の負担軽減⑥ ・通学路の安全対策④ ・新たな学校名（案）③
第9回	2022年10月26日	鶴川第三小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・基本計画検討会報告書（案） ・学童保育（児童青少年課） ・特別支援学級等の設置 ・通学路の安全対策⑤ ・学校統合時の児童への配慮
第10回	2022年11月30日	鶴川第二小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・基本計画検討会報告書（案） ・新たな学校施設の需要調査結果 ・新たな学校施設（施設整備コンセプト） ・保護者組織や地域協働
第11回	2022年12月14日	鶴川第三小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・仮設校舎について ・基本計画検討会報告書（案）
第12回	2023年 1月25日	鶴川第二小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・基本計画検討会報告書（案） ・今後のスケジュール

■ 学校施設の利用に関するアンケート（概要）

1 アンケート調査概要【2022年8月15日～9月16日実施】

学校施設の利用に関するアンケートについては、新たな学校づくりの検討に着手している地区において、以下のとおり実施しました。

（1）対象者・実施方法等

対象者	周知方法	回答方法
1 児童	学校を通じて配布	原則 Web フォーム ※書面回答も可
2 児童の保護者		
3 地域（未就学児保護者）	保育・幼稚園から配布	
4 地域（町内会・自治会）	会長へ郵送	
5 学校開放の利用団体	学校開放運営委員会の委員長へ送付 〔9校：町三小、本町田東小、本町田小、鶴川二小、鶴川三小、鶴川四小、南二小、南成瀬小、南一小〕	
6 近隣の公共施設の貸し会議室等を利用している団体	貸し会議室等を利用した団体及び個人に窓口で配布 〔6施設：木曾山崎コミュニティセンター、玉川学園コミュニティセンター、鶴川市民センター、なるせ駅前市民センター、成瀬コミュニティセンター、南市民センター〕	書面
7 上記以外の市民	ホームページ	Web フォーム

（2）主な調査内容

対象者	調査内容
1 児童	①学校や学年 ②学校でやってみたいこと、できたら嬉しいこと
2 児童の保護者	①お子さまの学校や学年、お住まいの地域、普段利用している公共施設（属性） ②学校施設で受けたいサービス ③学校施設を利用したいか ④どの場所（ex.体育館・家庭科室・音楽室・理科室）で何がしたいか
3 地域（未就学児保護者）	
4 地域（町内会・自治会）	
5 学校開放の利用団体	
6 近隣の公共施設の貸し会議室等を利用している団体	
7 上記以外の市民	

（3）回答者数（人）

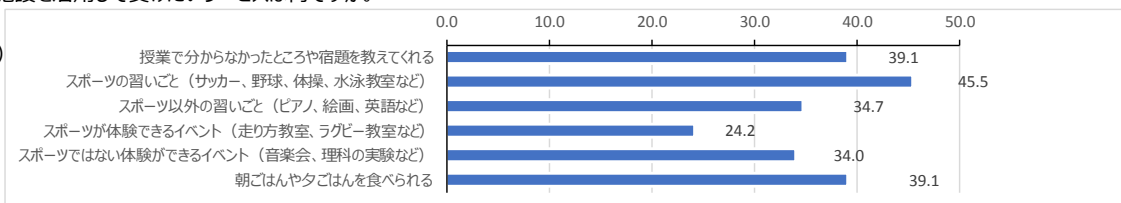
全体	児童	児童の保護者	地域（未就学児保護者）	地域（町内会・自治会）	学校開放の利用団体	近隣の施設利用団体	左記以外の市民
3,487	2,024	531	289	41	39	544	19

2 調査結果（抜粋）

●問 学校施設を活用して受けたいサービスは何ですか。

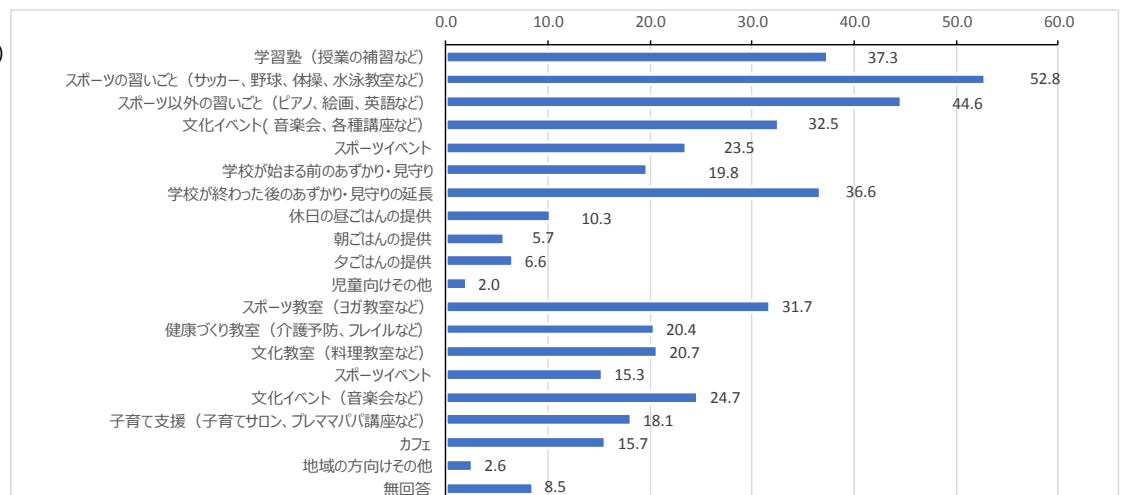
児童

(n=2024)

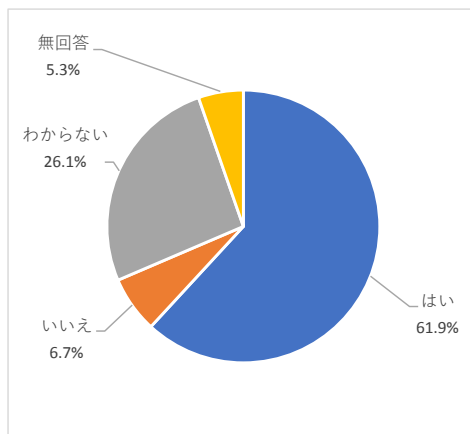


児童以外

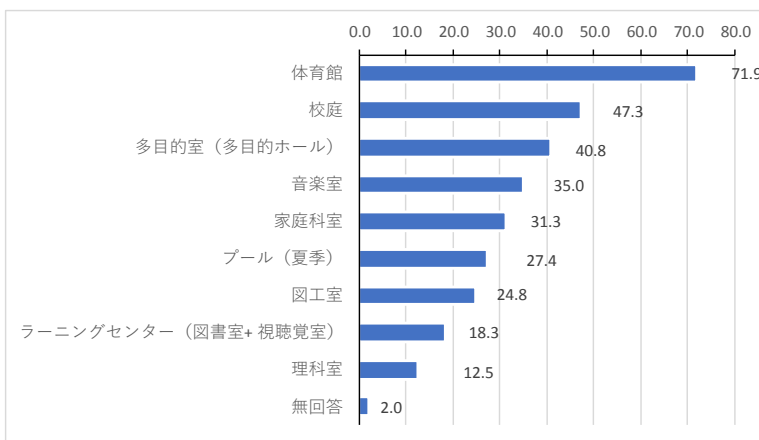
(n=1463)



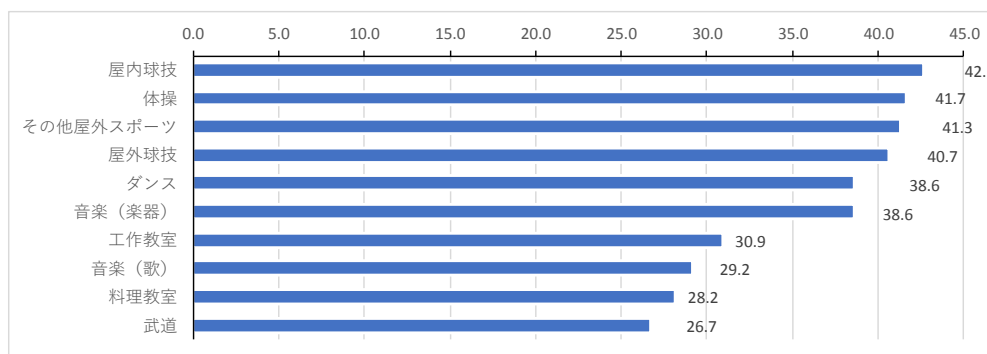
●問 新しい学校を利用したいですか。(n=1,463)



●問 どの場所を使って何をしたいですか。(活動場所) (n=905)



●問 どの場所を使って何をしたいですか。(活動内容) (n=905) 上位10位を抜粋



■ 町田市「学校づくり意見募集」調査報告書（鶴川東地区）（概要）

1 意見募集概要【2022年1月26日～2月16日実施】

（1）意見募集の対象者等

対象者	対象者数	回答者数 (回答率)	意見提出件数	配付・周知方法
統合対象校の児童	908	413 (69.5%)	1,619	学校を通じて配布
統合対象校の児童 の保護者	908	253 (37.8%)	1,854	学校を通じて配布
新たな通学区域に 居住している未就学 児の保護者	1,303	171 (26.7%)	808	郵送
統合対象校の教員	54	23 (86.4%)	189	学校を通じて配布
新たな通学区域内 の町内会・自治会	26	5 (42.9%)	40	町内会・自治会
				(代表者へ郵送)
上記以外の市民	—	5	24	ホームページ・広報紙
合計	3,199	870	4,534	

（2）意見募集の設問等

対象	設問	回答内容の活用項目
保護者・ 地域・ 教員	①学校施設の良いところ・改善してほしいところ	施設整備内容
	②南成瀬地区の地域や学校の特色	学校名、歴史の継承
	③育てたい子ども像	教育目標
	④新しい学校に期待するもの	施設整備内容
	⑤新しい学校に引き継ぎたいもの	歴史の継承
児童	①学校のすきなところ	学校名、歴史の継承
	②学校の中(教室や体育館、廊下など)にあったらうれしいもの	施設整備内容
	③学校の校庭（建物の外）にあったらうれしいもの	施設整備内容

2 調査結果（要旨）

（1）保護者・地域・教員

①学校施設の良いところ・改善してほしいところ

【主なキーワード】

学校名	良いところ	改善してほしいところ
鶴川第二小学校	・校庭など（広い、芝生、ビオトープ 等） ・校舎（日当たりが良い、清潔で綺麗 等）	・暗さ等（トイレ・廊下・更衣室） ・教室（狭い、荷物が置けない等）
鶴川第三小学校	・校庭（広い、芝生 等） ・立地（自然豊か、公園と隣接 等）	・校舎（老朽化、雨漏り 等） ・教室（狭い、荷物が置けない 等）

②南成瀬地区の地域や学校の特徴

主なご意見の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然（自然が豊か、公園が多い 等） ・ 施設（鶴川団地商店街、鶴川図書館、武相荘 等） ・ その他（静かな住環境、落ち着いた雰囲気、地域と学校のつながりの強さ、合唱が有名 等）

③育てたい子ども像

主なご意見の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分で考える子、自主的に行動できる子 ・ 新しいことにチャレンジできる子、学習に意欲的に取り組む子 ・ 思いやりのある子、相手の意見に耳を傾けられる子 ・ のびのび・楽しく・笑顔な子、心身ともに元気に育つ子

④新しい学校に期待するもの

主なご意見の内容	
学校設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 校舎（セキュリティー、耐震性、広い教室、図書室の充実 等） ・ 校舎外（広い校庭、自然と触れ合える環境 等） ・ その他（明るく清潔感がある施設、バリアフリー・ユニバーサルデザイン 等）
学校教育・学校生活	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個性を生かせる教育 ・ 鶴二小・鶴三小のそれぞれのよさを残す ・ いじめのない、子どもたちが楽しく通える学校
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域に開かれた学校（学校施設の地域開放、地域との交流）

⑤新しい学校に引き継ぎたいもの

学校名	主なご意見の内容
鶴川第二小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設面（ビオトープ、芝生 等） ・ 教育面（合唱、自然クラブ、スキル科 等） ・ その他（穏やか・挨拶ができる校風 等）
鶴川第三小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設面（豊かな自然、広い校庭 等） ・ 教育面（農業体験、こどもまつり 等） ・ その他（校歌、のびのびとした校風 等）

(2) 児童

①学校のすきなところ

学校名	主なご意見の内容
鶴川第二小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設（ジャンボ滑り台、ビオトープ、うさぎ小屋 等） ・ 生活（歌が上手、給食がおいしい、スキル科などの授業 等） ・ 校風（みんな仲良し、挨拶、先生が優しい 等）
鶴川第三小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設（広い校庭、長い廊下、図書室に本が多い 等） ・ 生活（給食がおいしい、行事が多い 等） ・ 校風（みんな仲良し、先生が優しい、校歌 等）

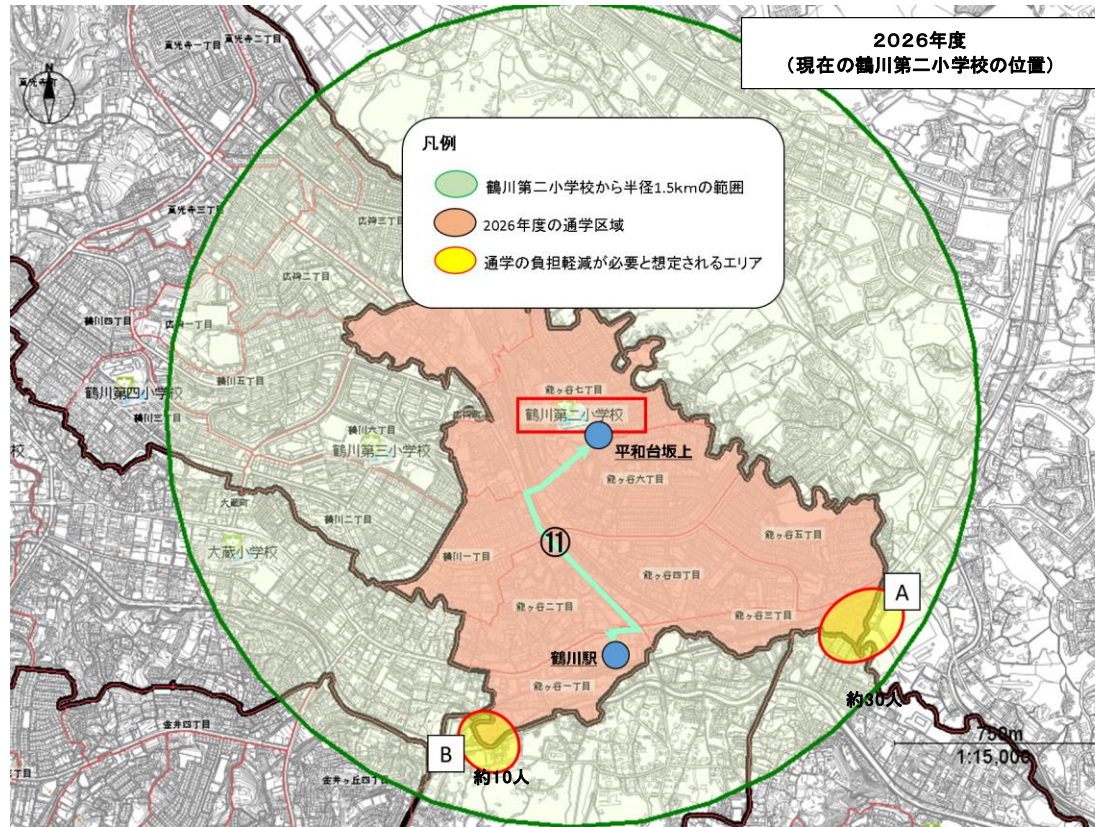
②学校の中(教室や体育館、廊下など)にあったらうれしいもの

主なご意見の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 収納（大きいロッカー 等） ・ 物品（動かしやすい机や椅子 等） ・ 共用（エスカレーターやエレベーター、廊下で遊べるスペース、お湯が出る蛇口 等） ・ 体育施設（室内温水プールやトランポリン 等）

③学校の校庭（建物の外）にあったらうれしいもの

主なご意見の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 遊具（大きな滑り台、シーソー、ターザンロープ、アスレチック、ブランコ 等） ・ 体育施設（室内プール、バスケットゴール、サッカーゴール 等） ・ 校庭（芝生、ベンチ 等） ・ 自然・動物（木、花畑、ビオトープ、小動物園 等）

■ 鶴川東地区 路線バス状況調査の結果



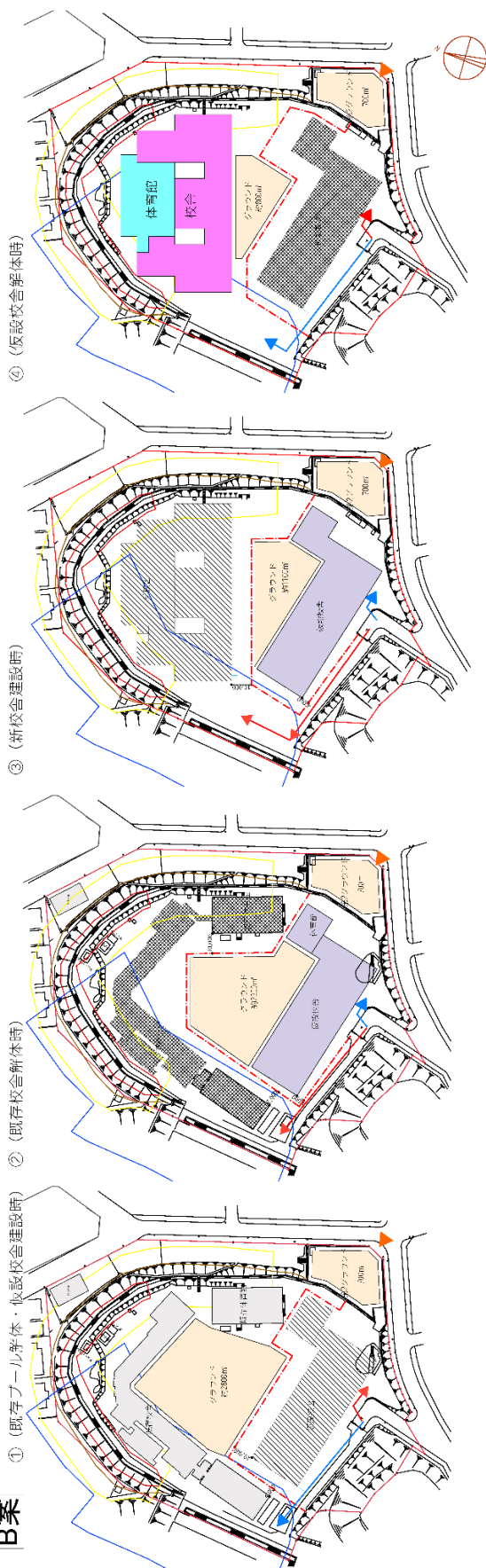
地区	時点	学校の位置	利用想定区間			①通学時間		②バス運行量		③乗換	④バスの利用状況			⑤バス待ち環境	
			路線			【往路/復路】(分)		運行間隔※1(分)			1便あたりの乗車率(%)※2			学校近くの停留所	
			番号	エリア	利用区間	バス利用	徒歩のみ	往路	復路	往路	平均	最大	往路	復路	
鶴川東	2026年度	現在の鶴川第二小学校	⑪	A・B	鶴川駅⇔平和台板上	16/18	27/25	15	20~60	なし	14.6	7.5	10.1 (15時台)	歩道有	歩道有

※1 運行間隔は2022.7月現在のダイヤ、往路：学校に8：10までに到着できる7時台の運行間隔、復路：13時～19時台の運行間隔を掲載。

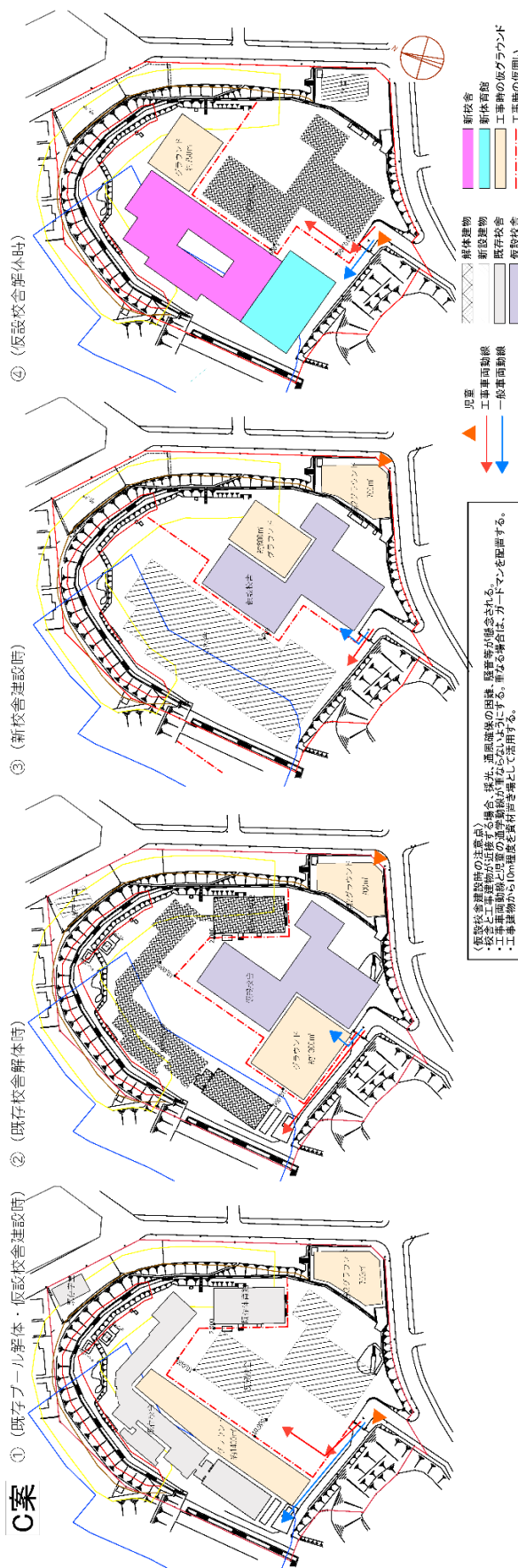
※2 1便あたりの乗車率は、往路：学校に8：10までに到着できる7時台の時間帯平均乗車率、復路：13時～19時台の全時間帯平均乗車率と、乗車率が最大となる時間帯の平均乗車率を掲載。

■ 仮設計画想定工程表

B案



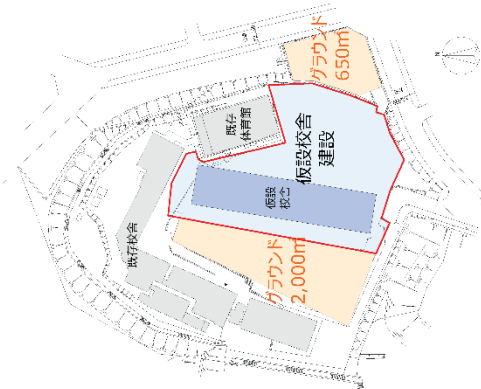
C案



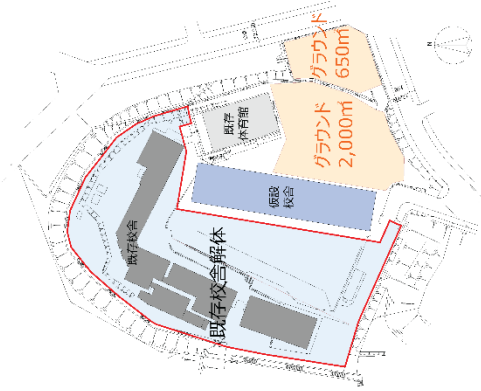
鶴川東地区 仮設計画想定工程表

※この工程表は2022年12月14日時点の想定であり、確定したものではありません。

① 既存プール解体・仮設校舎建設時



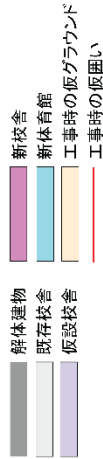
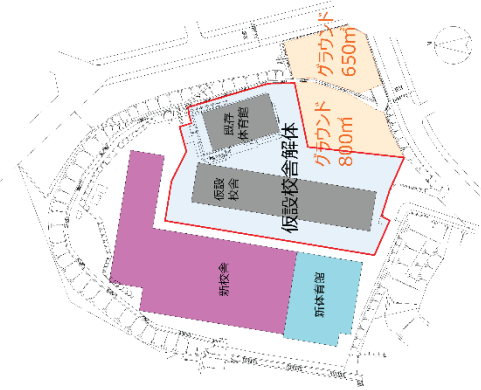
② 既存校舎解体



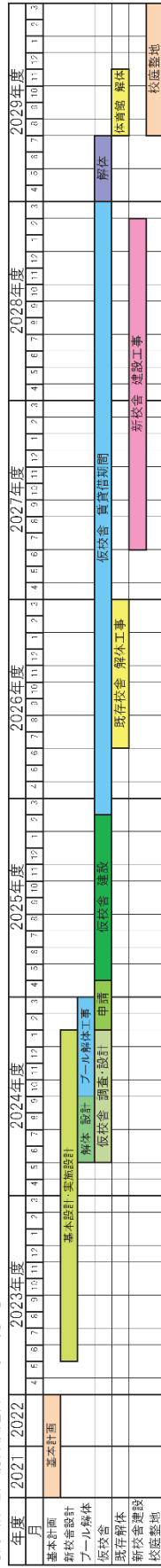
③ 新校舎建設



④ 仮設校舎解体中



【鶴川東地区統合校建替え工事の流れ】



統合

新校舎
使用開始

■ 学校施設配置に関するワークショップのまとめ

鶴川東地区 ワークショップ意見一覧

学校施設配置			
A 案		良いところ	<ul style="list-style-type: none"> ● 車両動線がとれていてよい ● 普通教室ゾーン：まとまりがある ● 地域：体育館を利用しやすい ● 避難所：体育館に入りやすい。体育館下が管理棟になっている
		気になるところ	<ul style="list-style-type: none"> ● グラウンド：狭い、(AD 案共通) 日当たりが気になる ● 教室：グラウンドに面したほうがよい、日当たりが悪い、風通しが悪い(中庭はないほうがよい)、職員室に隣接していない ● (AD 案共通) 外構：騒音が気になる(西側住宅)
B 案		良いところ	<ul style="list-style-type: none"> ● 学童：広場側近く ● 建物：コンパクトでよい ● 普通教室：日当たりがよい ● グラウンド：広く、使いやすい ● 外構配置：迎える車が入られそう ● 校舎内動線：シンプルでよい
		気になるところ	<ul style="list-style-type: none"> ● 学童：採光がとれていない ● (BD 案共通) 建物配置：プール・第一公園からの視線が気になる
C 案		良いところ	<ul style="list-style-type: none"> ● グラウンド：広い ● 避難所：体育館が分離されている ● 出入口：車両出入口と児童出入口が別々なのがよい ● 学童：別棟、採光・通風、そよ風ロードが使用できる ● 地域：地域出入口から玄関まで近い ● 教室：日当たりがよい ● (CD 案共通) 動線：34 階の普通教室と特別教室の動線がよい ● (CD 案共通) 児童出入口と車両出入口は別の場所がよい
		気になるところ	<ul style="list-style-type: none"> ● 体育館：南にあるのはもったいない ● (CD 案共通) 児童出入口と道路からの余裕が欲しい
D 案		良いところ	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域：地域出入口と車両出入口は同じ ● ピロティ：使い勝手がよい ● (CD 案共通) 34 階の普通教室と特別教室の動線がよい ● (CD 案共通) 児童出入口と車両出入口は別の場所がよい
		気になるところ	<ul style="list-style-type: none"> ● 車両：移動が長い ● 避難：災害時子供の避難動線が長い ● 普通教室配置：保護者の行き来がわかりにくい ● (AD 案共通) 外構：騒音が気になる(西側住宅) ● (AD 案共通) グラウンド：朝の日当たりが気になる ● (BD 案共通) 建物配置：プール・第一公園からの視線が気になる ● (CD 案共通) 児童出入口と道路からの余裕が欲しい
共通		<p>○門・アプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域・車両門と児童門をわける ● 平和台側からの出入り口・犯罪者に気づく出入口がよい ● 給食室への安全な車両アクセス ● 児童動線から離れた搬入路・駐車場 <p>○校舎・体育館</p> <ul style="list-style-type: none"> ● わかりやすい教室配置 ● 校舎は正門から一望でき、基本南向き ● 門と昇降口は出来る限り隣接、グラウンドを通らない ● 体育館は入口近く、アクセス性、近接した駐車場整備 ● プールの設置階が上階の時の強度が心配 ● 北側公園からの 4 階が見えるためプールは気を付ける ● 室内プールになるのはよい <p>○ピオトープ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域の人も見られると良い ● ピオトープはじめじめしたところで生きる生き物もいる ● ABC 案は死角になる 	<p>○外構 / グラウンド</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 校舎とグラウンドのトラックラインが並行 ● 芝 / 栽培用エリア整備 ● 広いグラウンド ● 土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)の点に注意 ● 危険な場所を駐車場○、現状駐車場前にバス停あり ● 校舎と駐車場は近く <p>○学童 / まちとも</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学校の昇降口、入口(東門)、地域門、駐車場近くに配置 ● 運用のため校舎と学童が一体 ● 今の学童の日当たりは良いが、現状崖が危ない <p>○地域利用・避難所</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 車で来校時の開放エリアのアクセス、来校者用受付 ● 一般開放棟(地域)と児童動線を分ける ● 車椅子利用者 / バリアフリー / UD

地域開放エリア・屋外の環境づくり

【地域開放について】

○安全面・セキュリティ・管理

- 一般の人の出入り口は一つにして安全確保。
- 地域の出入口と管理諸室が近いと良い。
- 安全面から出入りする地域の人は登録制が良い。
- ICT LANのセキュリティ、セキュリティーシステムの導入
- 開放エリアの管理、門のセキュリティ

○開放時の諸室利用

- 特別教室の開放はどのように区分けするのか。備品等は共有するのか。
- ラーニングセンターは書籍も共用なのか。
- 多目的ホールはどのような利用をイメージしているのか。
- 中庭とホールと一緒に利用できると良い。

【屋外環境について】

○駐車場・車両動線・門

- ピオトープと第一駐車場が近いので子どもと接触のないよう配慮。
- 遊び庭から車動線に子どもが飛び出さないようにする。
- 駐車場と管理諸室が近いと良い。
- 臨時駐車場は大型バスが3台出入り、駐車できるスペースが必要
- 児童と車両は正門で同じように入るのか。
- 正門前の溜まりスペース

○グラウンド・ピオトープ

- グラウンドは水はけが良いものがよい
- ピオトープでの遊びが理科の学びを促進する。
- 第二グラウンドに門を付ける際の信号の対策、溜まりスペース
- 第二グラウンドに地域の交流スペース、使い方を検討

○周囲への環境配慮

- 西側集合住宅への音や砂等、車の排気ガス、エンジン音の配慮
- プールは周囲のプライバシーに配慮

○崖上の敷地・その他

- 崖上のスペースの活用方法
- 現在の学童へ道は雨の日に安全に通ることができる様にする
- 公園のストレッチを小学校に移設しふれあい出来るようにする
- 飼育小屋の位置は？

避難所機能

○防災・備蓄倉庫

- 鶴2小の現在の防災器具置場は点在しているが1箇所にとまとめる
- 防災器具置場や備蓄倉庫は安全な場所に。プールや崖近くは危険
- 防災倉庫をまとめて拡充できないか

○体育館・関連諸室

- 出入口から体育館は近く
- 体育館の近くに保健室と家庭科室があるとよい
- 体育館内に防災倉庫を設置する
- 防災倉庫・マンホールトイレ・駐車場は体育館に近く
- 防災・備蓄倉庫を体育館に直結する位置に設置（半地下倉庫など）
- 体育館の中からアクセスできる所で毛布等を保管しておく
- 体育館の入口の開閉を安易なものにする
- 体育館で大勢で集まるのに抵抗がある人向けに別の諸室を用意
- 体育館に電話・TV配線
- 体育館がもっと広いほうが良い

○グラウンド

- 第二グラウンドはスロープ・バリアフリー
- テントの個数×グラウンドの大きさであることを考慮
- 体育館が定員オーバーの場合の車の乗り入れ・車中泊の考慮

○その他関連諸室・設備

- シャワー室の設置、入口にミストを付ける
- 和室があれば有効に活用する
- 炊き出し用に給食室は使えないので、家庭科室が1階、プールが近くにあると良い
- 学童施設は連携して使用したい
- 本部は1階に置く
- 諸室連携が取れたほうが良い
- プールの水を上階から落とす、バケツとかで運ぶのは大変
- 耐震性水道管と避難施設が近いほうが良い
- 停電対応・自立運転可能な太陽光発電、スマホを充電
- 耐震性貯水槽
- 通信・情報の場所・方法
- 災害用 PHS
- 避難者への情報提供、テレビ・ラジオ・ネット・スマホ等の電源・wifi環境の整備

○マンホールトイレ

- 男性・女性用の配慮
- 人目が多すぎず、人気が少ない見通しが良い場所、防犯
- 避難所の近くが良い
- 搬入トラックの道とマンホールトイレが近いので事故は大丈夫か

○ペット

- ペットの避難場所を事前に想定
- 屋根がありピロティのような場所でペットを預けられる

○バリアフリー・土砂災害警戒区域・衛生

- プライバシーへの配慮・保護、多機能化
- 体の不自由な方の移動しやすい方法があるとよい
- イエロー・レッドゾーンを避けた避難施設機能、車両搬入路
- 避難所の臭いへの対応
- コロナ対策

統合新設校の学校名選定基準について

1 目的

本基準は、円滑に統合新設校の学校名を選定するために定める。

2 基本方針

学校名を選定するにあたっての基本的な方針は以下のとおりとする。

- (1) 地名を大切にする。(地域内の川、山、丘、旧跡等も含む)
- (2) 難しい漢字は使わず、読みやすく、わかりやすいものとする。
- (3) 長い学校名とならないようにする。

3 選定方法

学校名については、以下の手順を踏まえて選定・決定する。

(1) アンケートの実施

統合対象校の児童・生徒、保護者、教職員、地域の住民から広く学校名を集めるためにアンケートを実施する。

(2) 学校名の絞り込み及び広報

アンケートで寄せられた学校名を基本計画検討会で複数(3案程度)に絞り、その結果を広報する。

(3) 基本計画検討会における意見整理・報告

(2)の広報に対して寄せられた意見を基本計画検討会で整理し、その結果を教育委員会に報告する。

(4) 教育委員会による選定

基本計画検討会からの報告を踏まえて、教育委員会において報告された複数案の中から学校名を選定し、議会に上程する。

4 統合を伴わない新たな学校の学校名について

学校名を変更するか否かについて基本計画検討会で検討する。学校名を変更する場合は本基準に準じて選定することとする。

■ 町田市新たな学校名意見募集調査報告書（鶴川東地区）（概要）

1 意見募集概要【2022年5月23日～6月17日実施】

（1）調査・意見募集実施方法等

調査種別	実施方法
① 児童	学校を通じて配布
② 児童の保護者	
③ 教員	
④ 未就学児の保護者	2022年4月2日時点で学区域に居住する未就学児の保護者に郵送
⑤ 地域	学区域で活動される町内会・自治会の会長宛に郵送
⑥ ①～⑤以外の市民	広報まちだ6/1号掲載

（2）対象者

対象	鶴川第二小	鶴川第三小	鶴川第四小
児童	648	416	521
児童の保護者	648	416	521
教員	28	22	26
未就学児の保護者	510		
		615	
地域	30		

（3）回答者数・調査回収率

対象	対象者数	回答者数	回答率
児童	1,585	397	25.0%
児童の保護者	1,585	113	7.1%
教員	76	7	9.2%
未就学児の保護者	1,125	88	7.8%
地域	30	8	26.7%
市民	-	57	-
合計		670	

2 意見募集結果

意見募集で寄せられた新たな学校名一覧 (50音順)

【あ】
青空
青山
朝日が丘
【い】
いちようヶ丘
色どり
【う】
歌声
美しが丘
【え】
えがおきらきら
【お】
大川
おおくら
丘
丘の上
音楽
【か】
香久山
風とみどりの
カワセミ
川はし
がんばりざか上
【き】
霧雨
【け】
けやき
【さ】
埼玉
坂の上
さかの上
坂の上緑
さかの上みどり
坂道
桜坂ひなた
【し】
自然
真光寺
真光寺川
真光寺中央
新鶴川
新つるかわ
新鶴川第二
新鶴川第二、三
真能
【せ】
清明
【た】
だい六
だい二、三
たのしい
【ち】
中央

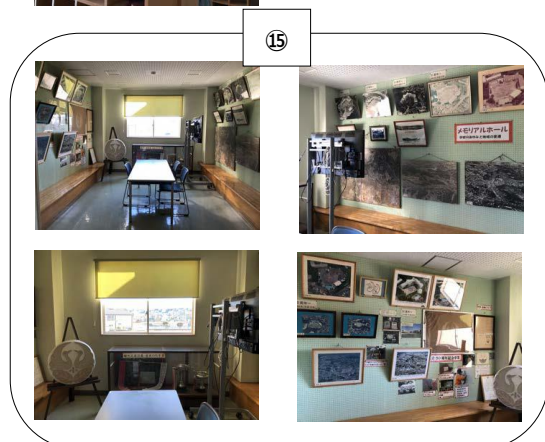
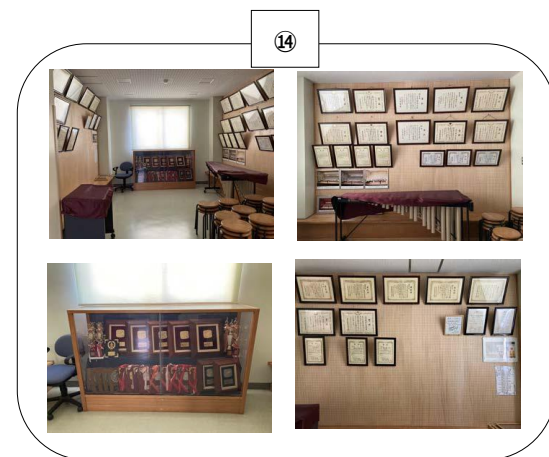
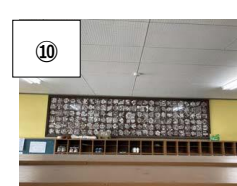
【つ】
鶴ヶ丘
鶴川2.3がつたい
鶴川
つるかわ
つる川
鶴川あいさつ
鶴川あおぞら
鶴川あたら
鶴川歩
鶴川美しが丘
鶴川丘の上
鶴川学園
鶴川香山
鶴川がんばり坂
鶴川がんばり坂上
鶴川きつねくぼ
鶴川希望ヶ丘
鶴川キラキラ
鶴川けやき
つるかわ五
鶴川ごうせい
鶴川合同
鶴川坂
鶴川坂上
鶴川坂の上
つるかわ坂の上
鶴川桜木
つるかわしあわせ
鶴川自然
つる川しぜん
鶴川しぜん
鶴川自然の坂
鶴川しぜんの森
鶴川自然の森
つる川しぜんの森
鶴川ジャンボ
鶴川新
つる川新
鶴川セントラル
つるかわそうげん
つる川そよ風
鶴川空と坂の上
つる川大
鶴川第
鶴川台
鶴川第五
つる川だい五
鶴川第5
つるかわ第5
つる川大5
つる川第五
つる川だい五・六
鶴川第進
鶴川第二
つる川第二
鶴川台第二
つる川だい二・三
つる川だい二・三
鶴川第二・三
鶴川第二三
つるかわだい二・三
つる川大二三
鶴川第二十三
鶴川第二第三
鶴川第東

【つ】
鶴川第六
つる川だい六
つる川高かい
鶴川高台
鶴川中央
鶴川鶴
鶴川天文学園
鶴川東西
鶴川友達
鶴川豊志台
鶴川ななかま
鶴川なかよし
鶴川仲良し
つる川ななかよし
鶴川仲良し勇優
鶴川二・三
鶴川二三
鶴川2.3
鶴川西
鶴川2.0
つるかわ2.3万
つる川二と三
鶴川23鶴川第43
鶴川の丘
つる川のおか
鶴川のぞみ
つるかわの森
鶴川ハッピー
鶴川東
鶴川東総合
鶴川東の丘
鶴川光
鶴川向日葵
鶴川広谷
鶴川武相
つるかわ武相
鶴川ふたば
鶴川ふれあい
鶴川へいわ
鶴川平和台
つる川へいわだい
(鶴川)平和台
鶴川町田
鶴川緑
鶴川みどり
つる川みどり
つる川緑
鶴川緑坂
鶴川緑野
鶴川みどり野
鶴川緑の丘
鶴川みどりの丘
鶴川みどりの風
鶴川緑の坂
つる川緑の自然
鶴川未来
つる川みんなにっこり
鶴川森の丘
鶴川杜の風
鶴川山手
鶴川リス町
鶴川緑花
鶴川若草
つる川わくわく
鶴川わくわく

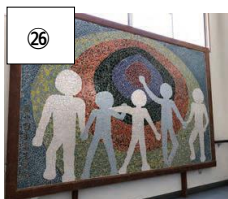
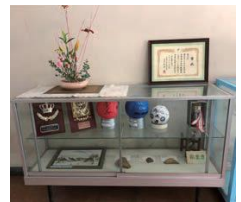
【つ】
鶴くの
鶴合
つるっ子
つるっ子東
鶴鶴
つるぼう
鶴町
鶴見
鶴見川
鶴見桜
【て】
天空坂
【な】
仲良し
夏木立
【に】
にこにこ風車
二三 (にさん)
23
虹の坂
人げんかよう
【の】
能ヶ谷
能ヶ谷第一
能ヶ谷東
【は】
春山
【ひ】
東鶴川
東つる川
東つるかわ
【ふ】
FOREST
二三 (ふたみ)
プリンスブル
【へ】
平和
平和台
平和の杜
【ま】
町田しぜん
町田つる川だい五
まつかりさかの上
まつらい
【み】
美鶴が丘
緑
緑の丘
緑の大地
緑山
未来
みんな大すき
みんなでたのしもう
【も】
森くもの
【ら】
楽和
【わ】
若草
わくわく

■ 統合対象校の物品まとめ

学校	No.	分類	項目
鶴川第二小学校	①	寄贈	記念花壇創立55周年
	②	寄贈・植栽	卒業記念樹
	③	卒業制作	12回生レリーフ
	④	寄贈	校歌
	⑤	卒業制作	13回生レリーフ
	⑥	卒業制作	22回生レリーフ
	⑦	卒業制作	5年生レリーフ
	⑧	卒業制作	24回生卒業生レリーフ
	⑨	卒業制作	23回生卒業生レリーフ
	⑩	卒業制作	17回生卒業生レリーフ
	⑪	卒業制作	48年度レリーフ
	⑫	卒業制作	5年生レリーフ2
	⑬	その他	賞状・トロフィー
	⑭	その他	賞状・トロフィー 2 (1階集いの場)
	⑮	その他	学校写真 (メモリアルホール)
	⑯	植栽	樹木
	⑰	その他	校章
	⑱	その他	サイン



学校	No.	分類	項目
鶴川第三小学校	①9	寄贈	創立30周年記念
	②0	卒業制作・その他	卒業制作・賞状・トロフィー・校歌・標語
	②1	卒業制作	レリーフ
	②2	卒業制作	レリーフ2
	②3	寄贈	1993年卒業記念
	②4	寄贈	校歌
	②5	寄贈	1993年卒業記念2
	②6	寄贈	第10回卒業記念
	②7	寄贈	昭和50年卒業記念
	②8	寄贈	昭和60年校歌
	②9	その他	写真・郷土資料（郷土資料室）
	③0	その他	その他・和室
	③1	その他	サイン



②9

